

ジュニアたち憧れの大曲 『チャイ5』どなる!?



チャイコフスキー 交響曲第5番

- モーツァルト「魔笛」序曲
 - モーツァルト交響曲第35番「ハフナー」
- 指揮：阿部真也

2018年6月10日(日)
開場13:30 開演14:00

横浜市都筑公会堂
(横浜市営地下鉄「センター南」駅下車徒歩約6分)

全席自由

1,800円 (前売券1,500円)
高校生以下 (当日・前売ともに1,000円)
親子ペア券 (ペアで1,900円)
※保護者の方と中学生以下のお子様

チケット
お申込み

横浜ゾリスホームページ <http://www.yokozori.jp/>
鎌倉ねこの間 (永田) 0467-40-5379
※毎週月曜と第2・第4火曜を除く11:00~18:00

第5回 横浜ゾリス ジュニアたちの協演



黒服は横浜ゾリスメンバー、白服はジュニアたち。

【主催】 横浜ゾリス
【問い合わせ】 横浜ゾリス事務局
Mail: yokozori@gmail.com

【協力】 鎌倉ジュニアオーケストラ
【協賛】 スミノ楽器
【後援】 横浜観光コンベンション・ビューロー
鎌倉エフエム放送株式会社

横浜ゾリステンのプロの指導で ジュニア演奏家たちが変身します!

5回目となるこの企画、今年は中学生4名、高校生17名、大学生8名、総勢29名のジュニアが参加(鎌倉ジュニアオーケストラだけでなく一般からも広く募集)。過去4回の公演では、参加ジュニアから「横浜ゾリステンの方々からプロの厳しさ、音楽をつくり上げる楽しさを学び、震えるほど感動した」「一生忘れられない達成感を得た」との声を、お客様からは「ジュニアが混じっているとは信じられない」「プロの演奏会より感動した」との感想を多数いただいています。また、この場からプロの演奏家を目指すジュニアたちも現れ始めています。今回は若き気鋭の指揮者を迎え、ジュニアではほぼ演奏する機会のない、憧れの大曲“チャイ5”に挑みます。お楽しみに!



阿部真也 (あべしんや)

指揮 ヴァイオリン

幼少よりピアノを、13歳よりヴァイオリンを始める。札幌インターナショナルスクールを経て、17歳で渡米し、サンフランシスコ音楽院ヴァイオリン、ヴィオラ科修了。2005年より拠点をドレスデンに移しオーケストラ奏者・指揮者として研鑽を積み、現在に至る。2006年コルドバ国際指揮者コンクール入賞。2007年よりエドワードサイド音楽院ベツレヘム校ヴァイオリン、ヴィオラ、室内楽科教授に就任。現在は同音楽院客員教授、客演指揮者として籍を置いている。東京を中心に2007年より「阿部真也と仲間達室内楽シリーズ」を主催。2010年よりロームミュージックファンデーションより在外研究生として選ばれ、国内外で一流演奏家、オーケストラとの共演、研鑽を重ねる。2011年「パレスチナ音楽日記」を出版。CHANEL ピグマリオン室内楽シリーズのヴィオラ奏者に選ばれる。

今までアスペン、アフィニス、ロストロポービッチ、ナント・東京ラフォーレジュルネ音楽祭等に出演。現在、横浜シンフォニッタヴァイオリン、ヴィオラ奏者、「コバケンとその仲間たちプレミアムオーケストラ」首席奏者、国内外で客演首席奏者、指揮者を務めるほか、冬季、夏季室内楽講習会、Ebb & Flow Art 近現代音楽祭(マウイ)ヴィオラ講師、ラインハイト室内楽アカデミー、音の輪音楽教室などで後進の指導にも力を注いでいる。



田島華乃 (たじまかの)

コンサートミストレス

1986年2月生まれ。3歳半よりピアノ、4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。別府アルゲリッチ音楽祭に出演。ザルツブルク音楽祭で、E・シュミダークラス受講。ファイナルコンサートに出演。

第44回小野アンナ記念会に出演。全日本芸術音楽コンクール第二位。室内楽や都内オーケストラで演奏活動中。音の家 otonoya 代表(<http://otonoya.jimdo.com/>)

横浜ゾリステンとは?

首都圏在住の音楽家により2009年に結成された室内オーケストラ。約40名の卓越した演奏技術と高度なアンサンブルによって、新たなクラシック音楽の地平を目指す。ゾリステンとは Solist(ソリスト)の複数形で、自主的・独創的な音楽家の集まりを意味する。

